

アレンジする際の留意点 <授業の受け方>

- 【主体的な学び】の視点
- ・興味や関心を高める。
 - ・見通しを持つ。
 - ・自分と結び付ける。
 - ・粘り強く取り組む。
 - ・振り返って自覚する。

これらの観点を学校の
実態に合わせて具体的に
記入する。

話し合い活動によって、考えを
広げ深められるような内容を考
える。

- ・相手に視線を向けて話す。
- ・声の大きさと速さに気を付けて話す。
- ・言葉遣いに気を付けて話す。
- ・自分の考えを持って話す
(書いて考えを整理する。)
- ・根拠を基に、筋道を立てて話す。

相手の言葉に耳を傾け、理解しようとする気持ちが育つような、内容を考える。

- ・相手に視線を向けたり、話にならずいたりしながら聞く。
- ・相手の話を最後まで聞く。
- ・自分の思いや考えと比べ、共通点と相違点を見付けながら聞く。
- ・分からないことを相手に尋ねて、理解を深めようと思いつきながら聞く。
- ・相手の意図やよいところをつかみながら聞く。

聞き方・話し方・調べ方



先生が黒板に書
いたためあてをし
っかり見て考え
よう。

調べ方

- じょうほうを集めよう(図書館での調べ学習、インタビューなど)。
- じょうほうを整理しよう(さい新のじょうほうを集めたり、いらぬじょうほうを消したりする。)
- 自分の考えをまとめよう。

聞き方

- 体を話す人の方に向けて、しづかに聞こう。
- メモを取ってまとめたり、自分の考えとにている点やちがう点を考えたりしながら聞こう。

相手のことを考
えて説明するこ
とで、自分の考え
がさらにまとまり
ますよ。



何を学んだかを
確かめて、次の
学習に生かしま
しょう。

話し方

- 相手をしっかり見て、分かりやすく話そう。
- 理由を言いながら、すじ道を立てて話そう。
- さい後まではっきりと話そう。

【対話的な学び】の視点

- ・多様な情報を収集する。
- ・多様な手段で表現する。
- ・共に課題を解決する。
- ・共に考えを作り上げる。

これらの観点を学校の
実態に合わせて具体的
に記入する。

必要な情報を集め、目的に
あった情報を選択する力や集
めた情報を正しく読み取る力
が育つような内容を考える。

【深い学び】の視点

- ・課題を発見する。
- ・解決の方法を見いだす。
- ・思考し解決に向かう。
- ・知識・技能を習得・活用する。
- ・知識・技能を構造化する。

これらの観点を学校の
実態に合わせて具体的に
記入する。